

平成28年第3回大田原市教育委員会定例会 会議録

開催日時		平成28年3月25日(金) 午前9時00分			
開催場所		湯津上庁舎 102会議室			
会議出席状況	教育長	植竹福二	出席		
	委員	日原悠子	出席	深澤道昭	出席
		川上聖子	出席	小林朋子	出席
		車田宏之	出席		
事務局職員	教育部長	奥村昌美		生涯学習課長兼中央公民館長	飯島敬子
	教育総務課長	益子正幸		文化振興課長	渡邊小百合
	学校教育課長	月井祐二		スポーツ振興課長	飯島進
書記	教育総務課	小林真由美・渡邊政典			
付議事項	○ 報告 1 件 [報告第 号～第 1 号] ○ 協議 件 [協議第 号～第 号] ○ 議案 4 件 [議案第 8 号～第 11 号]				

1 開 会 午前9時00分

2 前回会議録の承認

3 議 事

- 日程第1 報告第 1 号 平成28年度大田原市教育行政基本方針について
- 日程第2 議案第 8 号 大田原市教育委員会事務局職員人事評価の実施に関する規程の制定について
- 日程第3 議案第 9 号 大田原市中心身障害児就学指導委員会運営規則の一部を改正する教育委員会規則の制定について
- 日程第4 議案第10号 大田原市教育委員会特別職の職員等で非常勤のものの委嘱並びに任命について
- 日程第5 議案第11号 大田原市教育委員会事務局職員の任免について

4 そ の 他

5 閉 会 午前10時00分

6 傍 聴 人 0 名

7 会議の要旨 次のとおり

平成28年第三回大田原市教育委員会定例会次第書

開会：午前9時00分

○教育長（植竹福二君） ただいまから平成28年第3回大田原市教育委員会定例会の会議を開きます。

○教育長（植竹福二君） 前回会議録は、書記をもって調製させましたので、順次回覧いたします。内容をご確認いただきたいと思います。

（会議録順次回覧）

○教育長（植竹福二君） 会議録の内容についてご確認いただきましたが、前回会議録につきましてご承認いただけますか。

（異議なしの声あり）

○教育長（植竹福二君） 異議はないようでありますので、前回の会議録は承認されました。
委員会閉会后、ただいまの会議録に署名をお願いいたします。

○教育長（植竹福二君） 本日付議されました案件は、報告1件、議案4件の合計5件であります。
それでは日程に従い会議に入ります。
日程第1 報告第1号 大田原市教育行政基本方針についてを議題といたします。

詳細について、各課長から説明をお願いします。

○学校教育課長（月井祐二君） （説明を行う）

○生涯学習課長（飯島敬子君） （説明を行う）

○文化振興課長（渡邊小百合君） （説明を行う）

○スポーツ振興課長（飯島進君） （説明を行う）

○教育長（植竹福二君） 説明が終わりましたので、質疑を行います。

○委員（深澤道昭君） I-1の自他の生命の尊重というところですが、最近のニュースなどでも命を軽んじているような事件も多いので、子どもたちにも十分に指導して行ってほしいと思います。

6 児童生徒指導の充実強化の（9）暴力行為・いじめなどの早期発見、早期対応について、とても大切だと思いますので、本市において重大な問題はないと思いますが、見逃さないような対応をよろしくをお願いします。

○委員（深澤道昭君） また、（12）情報通信機器の取り扱いについても事件や犯罪に巻き込まれないよう、正しい知識を伝え、注意喚起して行ってほしいと思います。

○委員（川上聖子君） 子どもたちを社会全体で育てていくということが「社会教育の充実」という部分にあると思いますが、「ありがとうの会」というものが市民活動の中にあリまして、その連携を通して「ありがとう」という思いでもって、子どもたちを地域全体で見守っていくということをさらに進めていけたらよいと思います。

○委員（深澤道昭君） 社会体育関係の1－（6）プロスポーツイベントの誘致とありますが、説明以外に何か予定しているものがありますでしょうか。

○スポーツ振興課長（飯島進君） プロスポーツではないのですが、定住自立圏構想の一環の事業に各種スポーツ教室の開催が盛り込まれております。これは、実業団のトップ選手を招いての指導や交流を行い子どもたちに本物に触れる機会を設けております。

昨年開催しました自転車の大会なども想定しておりますが、開催する施設や予算面などもありますので困難な部分もあることは事実であります。

○委員（深澤道昭君） 大田原市のスポーツ振興に大いに寄与できるものだと思いますのでできるだけ継続してほしいと思います。

○教育長（植竹福二君） ほかに質疑はないようでありますので、質疑を終わります。
お諮りいたします。
報告第1号 大田原市教育行政基本方針につきましては、原案のとおり承認することにご異議ございませんか。

（異議なしの声あり）

○教育長（植竹福二君） ご異議なしと認めます。よって本案は原案のとおり承認されました。

次に、日程第2 議案第8号 大田原市教育委員会事務局職員人事評価の実施に関する規程の制定について及び日程第3 議案第9号 大田原市中心身障害児就学指導委員会運営規則の一部を改正する教育委員会規則の制定についてを議題といたします。

この2つの案件につきましては、3月14日に開催された平成28年第2回教育委員会定例会において協議され、承認をいただいた案件でありまして、その後、例規審査委員会等の事務手続きを経て議案として提出されたものでありますので、説明を省略して質疑を行います。

○教育長（植竹福二君） 質疑はないようでありますので、質疑を終わります。
お諮りいたします。
議案第8号 大田原市教育委員会事務局職員人事評価の実施に関する規程の制定について及び議案第9号 大田原市心身障害児就学指導委員会運営規則の一部を改正する教育委員会規則の制定につきましては、原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

（異議なしの声あり）

○教育長（植竹福二君） ご異議なしと認めます。よって本案は原案のとおり可決されました。
次に、日程第4 議案第10号 大田原市教育委員会特別職の職員等で非常勤のものの委嘱並びに任命についてを議題といたします。
詳細について、各課長から説明をお願いします。

○教育総務課長（益子正幸君） （説明を行う）

○生涯学習課長（飯島敬子君） （説明を行う）

○文化振興課長（渡邊小百合君） （説明を行う）

○スポーツ振興課長（飯島進君） （説明を行う）

○教育長（植竹福二君） 説明が終わりましたので、質疑を行います。

○委員（小林朋子君） 社会教育指導員とはどんな役割を担当しているのでしょうか。

○生涯学習課長（飯島敬子君） 各地区公民館に勤務し、公民館活動の中で市民学校、市民講座、各種研修等に準備や講師等を担っております。

○委員（日原悠子君） 奨学生選考委員会の委員について、黒羽高校の校長先生は入らないのは何か理由があるのでしょうか。

○教育総務課長（益子正幸君） 高校の校長先生については、例年2校の校長先生にお願いしておりますが、大学に進学される生徒が多いことも理由かと思えます。委員の定員には余裕がありますので、追加して委嘱することは可能かと思えますので、この場でご審議いただければと思います。

○委員（日原悠子君） 進学者がゼロというわけでもないと思えますので、制度を周知してもらおうという意味でも委員になっていただいても良いのではないかと思います。

○教育総務課長（益子正幸君）

奨学金制度に関しては、各学校に募集要項を毎年贈っておりますので、そういう意味では知らないということはないと思いますが、委員になっていただくこと自体は何ら問題ありませんのでよろしくお願いします。

○教育長（植竹福二君）

それでは、奨学生選考委員に黒羽高等学校校長を追加するかどうか、この場で審議したいと思います。

○委員（深澤道昭君）

これまでに2校の校長で不具合などあったのでしょうか。

○教育総務課長（益子正幸君）

特に問題はありませんでしたし、過去にも黒羽高校生が奨学生になっている実績もございます。

○委員（日原悠子君）

合併前からの引き続きで2校ということになってしまっているのではないかと思いますし、合併後は市内の学校ですから、本年度は募集も終了しておりますので、次年度からでもよろしいかと思います。

○教育長（植竹福二君）

日原委員からこのような提案がありましたが、今回の選考委員会から黒羽高校の校長先生にも選考に加わっていただくことにご異議ございませんか。

○委員（川上聖子君）

黒羽高校も合併後は大田原市内の高校でもありますので、何ら問題ないと思います。

○教育長（植竹福二君）

行動の意見もありましたが、選考委員に黒羽高校の校長先生にも参加いただくことでよろしいでしょうか。

（異議なしの声あり）

○教育長（植竹福二君）

ご異議なしということですので、事務局でそのように進めてください。

○教育長（植竹福二君）

その他質疑はございますでしょうか。

○教育長（植竹福二君）

ほかに質疑はないようでありますので、質疑を終わります。

お諮りいたします。

議案第10号 大田原市教育委員会特別職の職員等で非常勤のもの委嘱並びに任命につきましては、原案に奨学生選考委員として県立黒羽高等学校長を追加して、承認することにご異議ございませんか。

（異議なしの声あり）

○教育長（植竹福二君） ご異議なしと認めます。よって本案は原案のとおり承認されました。

次に、日程第5 議案第11号 大田原市教育委員会事務局職員の任免についてを議題といたします。

○教育長（植竹福二君） 詳細について、教育総務課長から説明をお願いします。

○教育総務課長（益子正幸君） （説明を行う）

○教育長（植竹福二君） 説明が終わりましたので、質疑を省略してお諮りいたします。

議案第11号 大田原市教育委員会事務局職員の任免につきましては、原案のとおり承認することにご異議ございませんか。

（異議なしの声あり）

○教育長（植竹福二君） ご異議なしと認めます。よって本案は原案のとおり承認されました。

以上をもちまして、本日予定されました案件はすべて議了いたしました。

なお、その他で何かございますか。

（委員）

○教育長（植竹福二君） 事務局で何かありますか。

○教育総務課長（益子正幸君） 奨学金制度に関しまして、先の3月議会の代表質問におきまして、奨学生選考基準の緩和という視点について質問がありました。

現在の大田原市奨学生選考基準につきましては、日本学生支援機構の規定を準用するということになっており、収入基準や成績基準は機構の規定を採用しております。収入につきましては、申請者個々の状況によりますので、質問の対象ではありませんでしたが、成績基準について、現在の基準では評定3.5以上となっております。これが3.4は不採用で切ってしまうと良いのかというご指摘でありまして、そのところを柔軟に考えていただけないだろうかという趣旨であります。

選考基準につきましては、条例等で細かく規定しているものではなく、あくまでも日本学生支援機構の規定を準用することになっておりますので、改正等は伴わないものでありますから代表質問の答弁の際に教育部長が、教育委員会と検討してまいりたいと答弁し、追加質問のときにも教育長が検討すると答弁しておりますので、この場で考え方をお示しいただければと思います。

- 教育長（植竹福二君） そのような趣旨であります、皆さんの意見はどうでしょうか。
- 委員（川上聖子君） ただし書きで、教育委員会で認められたものなど文言を追加したりして緩和につながるのではないのでしょうか。
- 委員（日原悠子君） 基本的には、ボーダーは守っても良いと思います。しかし、その足りない部分を学校長の推薦意見や秀でた部分で、その辺りを読み取っていければ良いのではないかと思います。
- 委員（川上聖子君） 生徒の資質や伸びしろにも期待しても良いのではないかと思います。
- 教育総務課長（益子正幸君） 参考までに那須塩原市及び那須町の状況について調査しておりますので報告いたします。那須塩原市では、成績基準を設けておりませんが、ほとんどの申請では3.5以上であったそうで、中には下回っているものもあったようです。那須町についても成績基準を設けておりませんが、課内の内規で3.0以上としているようであります。

- 教育長（植竹福二君） 以上のおり報告がありましたが、大田原市としてはいかがいたしましょうか。柔軟な対応をとるということでよろしいでしょうか。

（異議なしの声あり）

- 教育長（植竹福二君） ほかにないようでありますので、以上をもちまして平成28年第3回大田原市教育委員会定例会の会議を閉会いたします。
ご苦労様でした。

閉会：午前10時00分

この会議録は、平成28年3月30日に調製されたものであるが、その内容に相違ないことを認め、ここに署名する。

平成28年4月22日

委員

委員

委員

委員

委員

調製者